

# 大阪府・大阪市スーパーシティ構想 再提案資料

【概要版】

2021（令和3）年10月15日

大阪府・大阪市

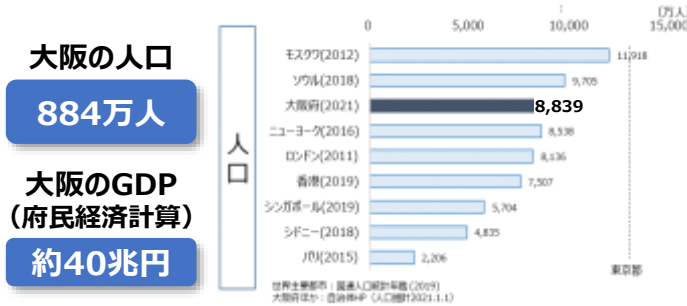
# なぜ、大阪はスーパーシティをめざすのか

～データ駆動型社会の実現により全国都市のデジタル化をリード～

## 1 世界有数の都市・大阪

圧倒的な人口集積と、世界有数のグローバル都市・大阪において、唯一無二の日本を代表するスーパーシティをめざす

### 世界有数の大都市



### 都市力日本一 (大阪市)

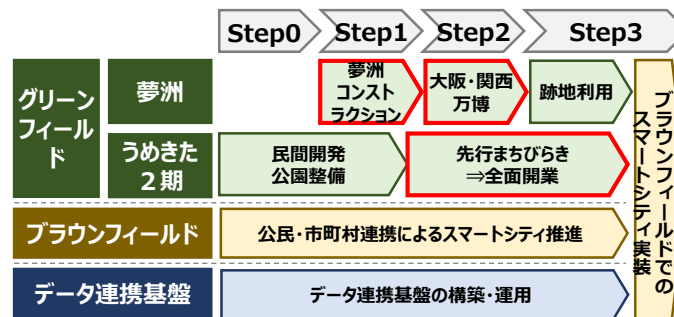
日本の都市特性評価 2021

順位	都市名	スコア
1	大阪市	1,224.8
2	京都市	1,173.2
3	横浜市	1,147.0
4	横浜市	1,120.8
5	名古屋市	1,116.3
6	神戸市	1,049.6
7	仙台市	972.0
8	金沢市	967.3
9	松本市	960.1
10	札幌市	957.7

出典：森記念財団都市戦略研究所

## 2 大都市部におけるグリーンフィールドで道筋

グリーンフィールドで、いち早く、本格的なスーパーシティを実装し、次世代サービスの全国展開に道筋を創る



スーパーシティ実装プロジェクト



(イメージベース)

## 3 全国都市のデジタル化をリード

データ駆動型スーパーシティの実装と、未来社会を実験場としての万博レガシーの継承により、アフターコロナの全国都市のデジタル化をリード

### 日本初の広域データ連携基盤 [ORDEN]



### 2025年 / 大阪・関西万博



提供：2025年日本国際博覧会協会

コンセプト

-People's Living Lab-  
未来社会の実験場

# 「健康といのち」をテーマに住民QoLを向上させる先端的サービスを展開 ～2つのグリーンフィールドで3つのプロジェクトを展開、大阪全体のブラウンフィールドへ拡張～

## 『データで広げる“健康といのち”』がテーマ

2023年～

### 【夢洲コンストラクション】

- ① 建設工事現場内外の移動、
- ② 建設工事及び資材運搬、
- ③ 建設作業員の安全・**健康管理**の3つの円滑化を推進



2024年～

### 【うめきた2期】

(中核機能のテーマ)

**ライフデザイン・イノベーション**



超スマート社会が到来する中、IoTやビッグデータ等の活用により、創薬や医療機器開発などの分野にとどまらず、人々が健康で豊かに生きるための新しい製品・サービスを創出

2025年

### 【大阪・関西万博】

(テーマ) **いのち輝く未来社会のデザイン**

(サブテーマ) 『Saving Lives (いのちを救う)』  
『Empowering Lives (いのちに力を与える)』  
『Connecting Lives (いのちをつなぐ)』



提供：2025年日本国際博覧会協会



2つのグリーンフィールド  
(夢洲、うめきた2期)

スーパーシティと万博レガシーを展開

大阪全体・  
全国への波及

めざすは住民QoLの向上  
「健康寿命の延伸」へ

輝く未来社会

スーパーシティと  
万博レガシーを  
880万府民につなぐ

# 大阪のスーパーシティがめざす未来ビジョン

## ～SDGsの達成と万博レガシーの継承～

目的

住民QoL\*の向上

SDGsの達成  
万博レガシーの継承

都市競争力の強化

大阪SDGs  
行動憲章

わたしたちは、「誰一人取り残さない、持続可能な社会の実現」をめざす“持続可能な開発のための2030アジェンダ”（SDGs）の理念に賛同し、2025年大阪・関西万博の地元都市として、万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」に向けて、SDGsの17ゴールの達成をめざします

ビジョン

豊かに暮らす  
健康長寿社会  
【ヘルスケア】

活力にあふれる  
データ駆動型社会  
【ビジネス・イノベーション】

ストレスフリーな  
最適移動社会  
【モビリティ】

大阪広域データ連携基盤  
【ORDEN】

先端サービスと規制改革

### 先端国際医療

国際医療・遠隔医療  
ヘルスケアアプリ

- 国際医療
  - ・ 英語による医師・看護師試験
- 遠隔医療・遠隔服薬指導
  - ・ 海外の医師による遠隔診療等
- ヘルスケアアプリの運用
  - ・ 医療行為に該当しない範囲のガイドライン化

### 未来健康サービス

AI健康プログラム  
次世代PHR

- AI健康プログラム
  - ・ 都市湯治に関する医療費控除適用要件の緩和

### 次世代モビリティ【陸】

自動運転車・貨客混載  
ライドシェア

- シャトルバス（レベル2）
  - ・ 大型自動車第二種免許緩和
- 自動運転車
  - ・ レベル4に対応した法整備
- 貨客混載・ライドシェア
  - ・ 都市部での貨客混載の実現

### 次世代モビリティ【空】

空飛ぶクルマ

- 空飛ぶクルマ
  - ・ 離着陸場、技能証明、機体の安全性の基準整備
  - ・ 空域・運航に係る法整備

\* QoL・・・Quality of Life 「生活の質」

# 住民一人ひとりの生活の質が向上し、都市が成長し続ける大阪

## ヘルスケア

### 【豊かに暮らす健康長寿社会】

誰もが最適な医療を受けることができる、  
未来の健康社会

#### 先端国際医療

- 誰もが質の高い医療をいつでも受けることができる  
先端医療の提供

#### 未来健康サービス

- ヒューマンデータとAI分析等による健康増進プログラム
- データ連携基盤を通じ、あらゆる分野のサービスをつなぐ次世代PHR

## モビリティ

### 【ストレスフリーな最適移動社会】

時間や場所を問わず人や物が移動できる、  
未来の移動社会

#### 次世代モビリティ【陸】

- ライドシェアリングによる夢洲工事の交通量削減
- 自動運転車による万博アクセスと会場移動

#### 次世代モビリティ【空】

- 万博会場のアクセスから、観光利用、そして日常モビリティとして、空飛ぶクルマの発展・進化

## 大阪広域データ連携基盤【ORDEN】

分野別データ

地域別データ

事業別データ

## ビジネス・イノベーション

### 【ビジネスが生まれるデータ駆動型社会】

快適な環境のもとでチャンスが溢れる、未来のビジネス都市  
イノベーションを通じたビジネスの振興



スマート  
エネルギー



スマート観光



エドテック



フィンテック



スマート防災

大阪・関西万博で世界の人々が体現する最先端技術のサービスを  
すべての人が享受できる環境をつくることで、発展的で持続性のある“未来社会”をめざす

# 2025年 大阪・関西万博を機に“豊かな未来社会”を実現

大阪・関西万博を機に、ブラウンフィールドはアジャイルに進化する



【凡例】 夢洲 : 夢洲 万博 : 万博会場 きうため : うめきた2期 レガシー : 万博レガシー



医療

ビジョンイメージ

サービス内容

健康

ビジョンイメージ

サービス内容

## フェーズⅠ ～2024年 Before万博

### <建設作業員の安全・健康管理>



- 広大な敷地で働く建設作業員の健康管理のために、バイタル情報や滞在場所環境、気象情報などをAI解析し、個人にあった適切なタイミングでのアラートを通知する。

## フェーズⅡ 【2025年 With万博】

### <“健康といのち”がコンセプトの万博>



「大阪パビリオン」イメージ図

- 大阪府と大阪市がREBORNをテーマに設置する「大阪パビリオン」では、未来の診断や健康ケア、未来医療が体験できるサービスを提供。

## フェーズⅢ 2026年～ After万博

### <先端国際医療の提供>



AIや遠隔で世界の最新医療を

- 遠隔医療や遠隔投薬、AIやロボットによる診療支援、再生医療などの先端医療サービスを、国籍や場所を問わず、日常的に享受することができる環境の整備。

### <AI等による個別健康プログラム>



運動施設

屋内プール

- うめきた2期に設置予定の温泉利用型健康増進施設にて、ヒューマンデータとAI分析等によるエビデンスに基づく健康増進プログラムを提供。
- 効果を数値化してデータに還元することで循環型の健康サイクルを形成。

### <フューチャーライフ万博>



提供：2025年日本国際博覧会協会

- フューチャーライフ万博は、Society5.0が実現する未来社会を「共創」によって作りあげるインキュベーション型事業。
- フューチャーパークを拠点に、未来のヘルスケア(健康医療等データ利活用、医療機器・福祉用具等)も行う。

### <データ連携による次世代PHR>



- スーパーシティで実装するデータ連携基盤などを通じ、健康、医療、介護、薬剤、スポーツなどあらゆる分野のサービスをつなぎ高度化を図る、次世代PHRを実現。

## フェーズⅠ ～2024年 Before万博

### <自動運転車(レベル2)での貨客混載>



#### 【貨客混載・ライドシェア】

- 作業員用シャトルバスで貨客混載することで工事資材や弁当等の運送を効率化
- ライドシェアによる夢洲工事の交通量削減

#### 【シャトルバスの自動運転化】

- レベル2での自動運転走行を大型第一種免許で可能にし、輸送効率を向上

## フェーズⅡ 【2025年 With万博】

### <自動運転車(レベル4)の実装>



提供：2025年日本国際博覧会協会  
※電子地形図(国土地理院)を加工して作成

#### 【自動運転/万博アクセス】

- 主要駅から万博会場へのアクセスを、車内観光案内やレベル4の完全自動運転化で楽しく輸送

#### 【自動運転/万博会場内】

- 広大な万博会場内の移動を、自動運転車により手軽に楽しく移動

## フェーズⅢ 2026年～ After万博

### <多様なサービスを繋ぐ都市型MaaS>



出典：Osaka Metro Group 中期経営計画「MaaSの推進」

#### 【都市型MaaS】

- 交通手段による移動を1つのサービスとして捉え、それらをシームレスにつなぐことで、移動を支えるトータルサービスを実現し、多様なサービスが選択できる都市型MaaSを社会実装

### <ドローン・コンストラクション>



出典：経済産業省HP

#### 【ドローンによる夢洲開発の円滑化】

- 夢洲開発における工事の円滑な進捗と安全管理のためにドローンを最大限に活用
- ① ドローンによる資材等の運搬、作業現場域内の高所等への資材配送
  - ② ドローンを活用した測量・工事管理
  - ③ ドローンによる建設現場の見守り

### <日本初の空飛ぶクルマの社会実装>



空飛ぶクルマの  
離着陸場

提供：2025年日本国際博覧会協会

#### 【空飛ぶクルマ/万博アクセス】

- 関西の主要空港から万博会場を結ぶ、空のアクセスとしての空飛ぶクルマの社会実装

#### 【空飛ぶクルマ/観光周遊】

- 主要観光地と万博会場を結ぶ、観光アクセスとしての空飛ぶクルマ

### <日常での空飛ぶクルマの普及>



出典：経済産業省HP

#### 【街中にポートが存在する日常モビリティ】

- 主要駅やビルの屋上(Hポート・Rポート)、コンビニの駐車場、ウォーターフロントなど、市街地のあらゆる場所にポートが存在し、日常使いのモビリティとして空飛ぶクルマが普及



いのち輝く未来社会のデザインをテーマとした

## 大阪・関西万博での取り組み **“People's Living Lab (未来社会の実験場)”**

- ◆ 大阪・関西万博は、2025年4月13日～10月13日に大阪市此花区にある人工島・夢洲で開催される国際博覧会であり、150の国と25の国際機関の参加、来場者数は約2800万人の来場者を想定。
- ◆ 「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げ、SDGsやSociety5.0の実現に向けた「未来社会の実験場」をコンセプトに万博会場を実験フィールドとして活用することにより、規制改革や実証実験に大胆に取り組む。

### 空飛ぶクルマ

#### 「空の移動革命」の実現

会場内に専用の離発着エリアを設け、市内からの移動や空港や周辺の遊覧飛行を実施



※出典①

### カーボンニュートラル

#### 「水素社会」の実現

水素発電による電力供給や再生可能エネルギー電力から製造された水素が市内各所の水素ステーションにおいて次世代モビリティ（自動車、船舶）に充填される社会を体現



※出典②

### 自動運転・MaaS

#### 「スマートモビリティ」の実現

公道での自動運転レベル4（高度運転自動化）を実現するとともに、モビリティデータを活用した次世代MaaSによる交通渋滞の緩和やオンデマンド配車等の新たなサービスを提供



出典①：経済産業省ウェブサイト <https://www.meti.go.jp/press/2018/12/20181220007/20181220007.html>

### ヘルスケア

#### 「健康・医療データ活用を通じたパーソナルな感動体験」を実現

顔認証やIDによる本人情報にヘルスケアデータや金融サービスを紐づけることにより予防医療や行動変容を促す新サービスなど健康不安を感じさせない未来生活を提供



出典②：経済産業省ウェブサイト <https://www.enecho.meti.go.jp/about/special/johoteikyosuiso.html>

# 大阪府・大阪市のスーパーシティ全体スケジュール

